



ピース・ウイング長崎

情報 BOX

(No. 293 2025 年 12 月 発行)

公益財団法人 長崎平和推進協会
〒852-8117 長崎市平野町 7-8
TEL : 095-844-9922
<https://www.peace-wing-n.or.jp>

協会
LINE ↓



協会
Instagram ↓



被爆80年体験記企画展／体験記で伝える救援と救護

あの日 命をつなぐために



長崎に原爆が投下されたあの日から、惨禍と大きな混乱の中で、傷ついた人々を救うために救援列車を運行した人たち、また不眠不休で懸命に救護にあたった人たちがいました。その人たちが残した体験記やパネル資料を通して、被爆の実相や平和への想い、命の尊さを伝えます。

左図：救援列車の機関士が描いた炎上する浦上の街
(寺井邦人画「響け汽笛よ」 長崎原爆資料館提供)

現在、開催中 ～2026年1月31日(土)まで

入場無料・事前予約不要

場所：国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 B2F 交流ラウンジ・手記閲覧室

年末休館日のご案内

長崎原爆資料館・国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館は下記の3日間 休館します

休館日：12月29日(月)～12月31日(水)

新年は1月1日(木)より開館 <平和案内人の常駐ガイドは1月4日(日)から再開

●○● 家族・交流証言者 定期講話のご案内 ●○●



12月11日(木) 14:00～15:00
12月28日(日) 10:00～11:30

場所：長崎原爆資料館 ビデオルーム2
※木曜日は2人、日曜日は3人がお話します
「一部だけ」「一人だけ」の聴講も可能です

「被爆者健康講話」開催のお知らせ

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館では「被ばく医療協力事業」の一環として、長崎大学原爆後障害医療研究所の協力のもと、平成20年度から「被爆者健康講話」を開催しています。

12月の講話の内容は以下のとおりです。皆さまのご参加をお待ちしております。

<第6回 被爆者健康講話>

日時：12月18日（木）14:00～15:00

場所：追悼平和祈念館 地下2階 交流ラウンジ

テーマ：第二の認知症「レビー小体型認知症」とは？

講師：独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院
放射線科 茄子川 集（なすかわ あつむ）さん



●入場無料・事前予約不要 ●被爆者以外の方も参加できます ●「ながさき県民大学連携講座」

国際交流のつどい

12月のつどいは、長崎南山中学校・高等学校校長で神父の西 経一さんの講演です。日頃、一教育者として学生たちにお話されている、かけがえのないのちと、使命を担って生きている一人ひとりの人間に対する畏敬の念を抱くことが平和の基礎となるというテーマでお話していただきます。入場無料・事前申込み不要ですので、お気軽にご参加ください。

■日時

12月13日（土）10:00～11:30

■場所

追悼平和祈念館 地下2階 交流ラウンジ

■講師

西 経一さん

■演題

人間の尊厳と平和

■問い合わせ

長崎平和推進協会 095-844-9922



朗読会 9日を忘れない

朗読ボランティア「被爆体験を語り継ぐ 永遠（とわ）の会」は、8月9日を忘れないため毎月9日に被爆体験記を朗読しています。

12月は被爆当時6歳だった少年の壮絶な被爆体験記を朗読します。

爆心地に近い長崎医科大学附属医院で被爆し、その後穴弘法寺、金比羅神社、高射砲陣地へ上り、防空壕で一夜を明かし、翌日下山し母と再開した少年。原子雲の下で何が起こったのか、是非お聞きください。



日時：12月9日（火）

11:02～11:30

場所：原爆資料館 いこいの広場

朗読者：溝口晴久、深江佳子、中島正紀、高比良則安